様式２（部活動用）

**部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 部活動名 | 顧問名 |
| 都立青梅総合高等学校 | 　　　吹奏楽部 | 井上　真理 |

１　当該部活動の基本方針

・少人数であっても「吹奏楽」の伝統を絶やさぬよう、一人一人が自覚と責任をもって、生徒主体で練習に取り組む。

・「外部指導員」から音楽に取り組む姿勢・技術など出来るだけ多くのことを吸収する。

・必要な技術を前提として、最終的に「みんなで楽しく」演奏に取り組む

２　活動場所における感染症対策

・演奏中以外は不織布マスクを着用し、マスクを外す場面では会話を控える。

・活動前後または途中に手指の手洗い、または消毒を行う。

・常に換気を心掛け、合同練習以外では密にならないよう工夫する。

・用具など、使用後は適宜消毒を行う。

３　活動前後の感染症対策

・毎日、検温および健康観察を行う。

・体調に少しでも不安・異常・違和感がある場合は練習参加を控えて療養する。

・部活動終了後は、速やかに帰宅して途中での飲食は控える。

４　部室・更衣室等の利用計画

・音楽室および練習場所の換気を徹底する。

・不織布マスクを着用し、長時間一か所に留まらないよう工夫する。

・移動時にもは換気と不織布マスク着用を徹底の上、会話はしない。

５　生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

・部長会で得た情報を基に、注意喚起や行動の確認と見直しを適宜行う。

・吹奏楽部員として新型コロナウイルス感染の予防と拡大防止の自覚を意識するように、部員それぞれがコミュニケーションをとる。